



# ニュースレター

## 地場産材活用 パネ協は地域振興と脱炭素社会の実現に貢献します

パネ協は、集合住宅の間仕切りや棚などの各種木質パネルの芯材、床の下地や仕上げ材にその地域から産出される木材の活用を進めています。

また、小中学校等の文教施設や福祉施設の内外装や家具、建具、手すりに加え外構にも地場産材を積極的に活用し、地域と密着した空間づくりや地場産業の振興に努めています。

木材は加工時の二酸化炭素排出量が極めて少なく、またその使用により二酸化炭素を固定化します。さらに、地場産材は輸送に伴うエネルギー消費も小さいことから、我が国の国際公約である2050年のカーボンニュートラル(脱炭素社会の実現)にも大いに貢献できると考えています。

パネ協における2019年の地場産材の使用実績は4,063㎡となり、2年連続で4,000㎡を超えました。今後も、発注者の皆様のご要望に応えつつ地場産材の活用を積極的に進めてまいります。

● 詳細は「地場産材利用ガイド 地場産材を内外装に」をご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/file/jibasanmokusai.pdf>



パネ協は林野庁が推進する「木づかい運動」のロゴマーク使用の承認を受けています。



地場産材活用は、SDGs(持続可能な開発目標)の実現にも貢献します。



### 新着情報

### パネ協新体制

#### ● 西日本支所・新支所長

令和3年4月1日付で、西日本支所長の永吉俊朗が本所に異動し、後任として海谷公英が着任いたしました。

#### ● 支所長からのメッセージ

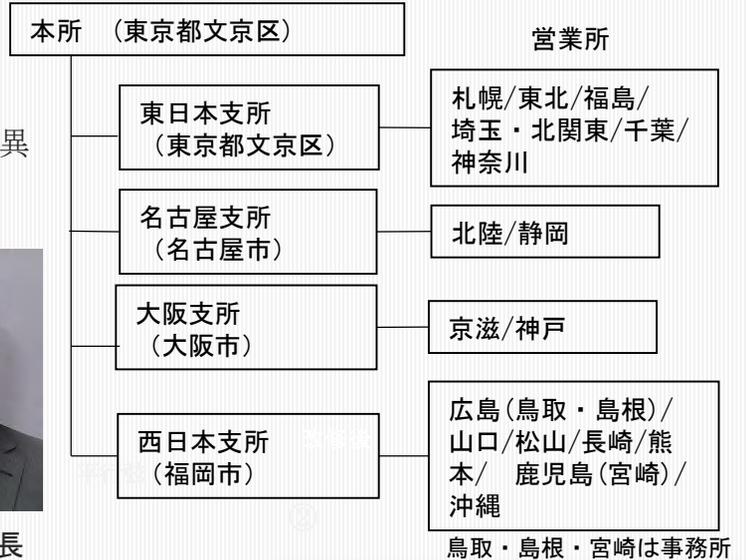
4月1日付で西日本支所長に就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

内装部材・部品の開発・供給から設計・施工まで幅広い業務を通じて皆様方に貢献することを目指します。

西日本支所には昨年の令和2年4月、コロナ禍の中着任しました。まだまだ皆様方へのご挨拶が十分ではありませんが、新たな時代に向けてチャレンジしていく所存です。



西日本支所長  
海谷 公英



### 新商品・新商材紹介

### ウイルスガード VG腰壁システム

「ウイルスガードVG腰壁システム」は、抗ウイルス機能のあるフィルムを壁材の表面に貼りつけた積層構造により、代表的なウイルスに優れた「抗ウイルス効果」を有している製品です。

抗菌製品技術協議会のSIAA抗ウイルス加工マークを取得しており、ISO21702法により性能試験と品質評価を行い、製品上での特定のウイルスの数を99.9%以上減少させることが確認されています。

また、この商品は、細菌に対する抗菌性も有するとともに、光触媒を使っていないことから光のない場所でも効果を発揮します。

なお、抗ウイルス機能のあるフィルム(PVCフィルム)は、腰壁以外の建具、枠材、家具などに使用して製作することも可能ですので、ご相談ください。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/product/etc/etc009.html>



安心・安全の生活空間を目指して

### VG 腰壁システム

5つの特徴

1. 代表的なウイルスに優れた抗ウイルス効果を発揮
2. 抗ウイルス機能のあるフィルムを壁材の裏面に貼り付け光線照射で活用可能範囲が広く、異動調整が容易である
3. 光のない場所でも効果発揮
4. 菌類に対する『抗菌性』も有する
5. 建築にやさしい基材 (MDF) 使用

## パネ協 営業所紹介

**静岡営業所** 静岡市葵区伝馬町9-10 NTビル5階 ☎054-653-1815

担当地域 静岡県 営業所長 三上 渉

当営業所では、県営住宅の内装パネル工事を初めとして、民間マンション・施設の木工事の他、建具工事・床工事・家具工事・ウッドデッキ工事等、幅広く手掛けております。

静岡県では、地場産材を積極的に活用しており、県営住宅のパネル芯材・下地材・造作材及びフローリングに県産材を使用しています。また、小学校などの公的施設においても、県産材の杉・桧の造作材・不燃木材を使用しています。

最近の工事では、沼津市立門池小学校のエコール・F(木製学校間仕切)・桧台形集成材家具、県立三島田方特別支援学校体育館の木工事を施工しました。



エコール・F  
(木製学校間仕切)



桧台形集成材家具



体育館(木工事)

沼津市立門池小学校 2019年7月竣工

県立三島田方特別支援学校  
2021年3月竣工

## 鹿児島営業所

鹿児島市新屋敷町16-301 鹿児島県住宅供給公社ビル327号 ☎099-226-0535

担当地域 鹿児島県 営業所長 上迫 済

鹿児島営業所では、鹿児島県・各市町村が供給する公営住宅や防衛省宿舍などの公的住宅の内装工事、地場産の杉集成材を使用したエコール・F(木製学校間仕切)による小中高校などの改築・改修工事の他、民間マンションのシステム収納工事や内装・建具工事など幅広い業務を実施しています。

直近の工事では曾於市のPFI事業による桜ヶ丘団地建替工事(RC5F・38戸)に内装パネル工法が採用されました。また中学校の増築工事ではデッキ・ルーバー工事などにも携わる機会をいただいています。

民間工事では鹿児島中央駅前の中央町19.20番街区市街地開発ビル工事(SRC24F・210戸)で住宅部分の木・システム収納・床などの工事を実施いたしました。



曾於市桜ヶ丘団地  
内装パネル工法  
2021年3月竣工



鹿児島工業高校改築工事  
エコール・F(木製学校間仕切)  
2020年2月竣工



中央町19.20番街区再開発事業 2021年1月竣工



床工事



システム収納  
(下足入れ)

## トピックス

## パネ協と内装パネル工法の紹介ビデオ 制作順調・近日公開

パネ協は、現在、地方公共団体やゼネコン、設計事務所の方々にパネ協と内装パネル工法をご紹介するビデオの制作を進めています。

その中で、パネ協の業務実施体制や業務内容を説明するとともに、「内装パネル工法」について、工場でのパネル製作過程から、現場での施工の様子まで、アニメーションと実写の映像を組み合わせることで分かりやすくお伝えする内容となっています。

また、同工法のメリットについても具体的なデータや事例を交えて解説いたします。

再生時間は約10分で、ショールームでご覧いただけるほか、ホームページでの公開も予定しています。ご期待ください。



パネル工法  
のメリット

工期短縮

コストダウン

安定した品質

産業廃棄物削減

地場産材活用

## 短信 大阪支所 安全パトロール



大阪支所は、建設業年度末労働災害防止強調月間の趣旨を踏まえ、3月24日に、職員及びパネ協の協力施工業者の会(協栄会)による合同安全パトロールを実施いたしました。

さまざまな作業が輻輳する年度末に各職方への注意を促し、また新型コロナウイルス感染拡大予防の取組みを各現場にて周知徹底をいたしました。

PANEKYO ニュースレター 第10号 2021.04.01

編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合

113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7

Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>